

身延山大学仏教学部紀要第二十号 彙 報

身延山大学仏教学部の平成三〇（二〇一八）年一〇月一日から令和元（二〇一九）年九月三〇日までの活動の一端を紹介いたします。

○教員消息（平成三一年度）

▽退任

特任教授 浜島典彦（学長）

教授 長又高夫

教授 三輪是法

特任教授 北村愛子

准教授 榎木博之

▽新任

特任教授 庵谷行亨

特任教授 田淵和子

特任准教授 高橋賢充

特任講師 岡田文弘

特任講師 建守善之

助教 桑名法晃

○教員活動（計二二名）

▽望月 海慧 教授（副学長）

《著書》

(編著) *Acta Tibetica et Buddhica 11*. Minobu: Minobusan University, 2018, Nov.

《學術論文》

- (単著) 「チベット語訳『妙法蓮華註』「序品」和訳(2)」(『身延山大学仏教学部紀要』第一九号、身延山大学仏教学部、二〇一八年一〇月)
- (単著) 「後期中観文献に説かれる止観」(『佛教義理與實踐 國際學術會議論文集』臺北廣明寺、二〇一八年十一月)
- (単著) 「Dīpankarasīḥāna と六字真言」(*Acta Tibetica et Buddhica 11*、身延山大学チベット学研究室、二〇一八年十一月)
- (単著) 「Five remaining Works on the esoteric Ritual of Dīpankarasīḥāna」(『印度学仏教学研究』第六七卷第三号、日本印度学仏教学会、二〇一九年三月)
- (単著) 「アティシヤの『マントラ義人』について」(『宗教研究』第九一卷別冊、日本宗教学会、二〇一九年三月)
- (単著) 「チベット語訳『妙法蓮華註』「方便品」和訳(2)」(『身延論叢』第二四号、身延山大学仏教学会、二〇一九年三月)
- (単著) 「チベット語訳『妙法蓮華註』「譬喩品」和訳」(『日蓮仏教研究』第一〇号、常圓寺日蓮仏教研究所、二〇一九年三月)
- (単著) 「久遠寺身延文庫所蔵の論書について」(『日蓮教学とその展開』山喜房仏書林、二〇一九年三月)

《学会発表》

- (単独) 「ディーパンカラシュリージュニヤーナと六字真言」(第七一回日蓮宗教学研究発表大会、日蓮宗宗務院、二〇一八年一月九日)
- (単独) 「Dīpankarasīḥāna に帰せられる一三のマントラの流儀について」(日本印度学仏教学会第七〇回学術大会、仏教大学、二〇一九年九月七日)

《国際学会発表》

- (単独) 「後期中観文献に説かれる止観」(臺北廣明寺「佛教義理與實踐」國際學術會議、台北集思台大會議中心、二〇一八年一月二四日)

《シンポジウム・講演》

- (単独) 「インド仏教から見る法華経」(令和元年度身延山学園同窓会北海道支部総会、千歳市日宣寺、二〇一九年六月二〇日)
- (単独) 「印度仏教から見る法華経」(令和元年度九州延山会大分大会、別府市両筑別邸、二〇一九年八月二七日)

《調査・出張》

(海外) 「身延山大学ラオス世界遺産修復プロジェクト」(ラオス、ルアンパバーン、二〇一九年三月一日～六日)

(海外) 「マニユスクリプト・ブツデイカ、ヴィハラ科共同ワークショップ」(ナポリ大学東洋学部プロクター分室、二〇一九年

九月一〇～一五日)

(国内) 「ヴィハラ科第一回キックオフ研究会」(東京大学東洋文化研究所、二〇一八年十一月三日)

(国内) 「ヴィハラ科第二回国内研究会」(大正大学総合仏教研究所、二〇一九年二月一五～一七日)

《競争的研究資金》

(研究分担者) 科学研究費基盤研究A 「グプタ朝以降のインド仏教の僧院に関する総合的研究」(研究代表者、久間泰賢、三重大学)

《その他》

(単著) 「失われた法華経原典を求めて」(『求道』第七一四号、求道同願会、二〇一九年九月)

▽望月 真澄 教授(仏教学部長)

《著書》

(単著) 『もつと知りたい身延山―身延山検定付―』日蓮宗新聞社、二〇一九年三月

《学術論文等》

(単著) 「近世・近代の日蓮絵伝記について―一枚物を中心に―」(庵谷行亨先生古稀記念論文集『日蓮教学とその周辺』山喜房佛書

林、二〇一九年三月)

(単著) 「近代日蓮伝記絵馬の比較」(日本印度学仏教学会『印度学仏教学研究』、二〇一九年三月)

(単著) 「近世・近代日蓮絵伝記の種類について」(日本宗教学会『宗教研究』別冊九二号、二〇一九年三月)

(単著) 「日蓮宗寺院の伽藍配置と妙成寺伽藍の特徴」(羽中市妙成寺『平成三〇年度妙成寺文化財調査中間報告書』、二〇一九年三月)

《その他》

『正法』法華遺産連載(一五六～一五八号、二〇一九年一月～九月)

《監修》

法華宗本門流大本山本能寺御宝物解説（京都市本能寺、二〇一八年二月）

《学会発表》

（単独）「近世日蓮宗寺院における伽藍配置の特徴」（日本宗教学会第七十八回学術大会、帝京科学大学千住キャンパス、二〇一九年九月十五日）

《調査・出張》

（国内）日蓮宗妙成寺建造物文化財調査（石川県羽咋市、二〇一九年二月一六～一七日）

（国内）日蓮宗長遠寺、法華宗本門流本興寺建造物文化財調査（尼崎市、二〇一九年三月二二日）

（国内）日蓮宗妙音寺宗宝調査（山梨県南アルプス市、二〇一九年六月二八日）

（国内）日蓮宗能勢妙見堂寺院調査（京都府南丹市、二〇一九年七月三〇日～三二日）

（国内）日蓮宗蓮光寺宝物調査（大阪府中央区、二〇一九年八月二四日）

（国内）法華宗真門流総本山本隆寺御宝物虫干し参加（京都市上京区、二〇一九年八月二五日）

（国内）日蓮宗瑞光寺宗宝調査（京都市伏見区、二〇一九年八月二八日～三〇日）

《シンポジウム・講演会等》

「近世遊行僧の修行と廻国―木喰上人を中心に―」（身延山大学甲府公開講座、山梨学院大学、二〇一八年一〇月七日）

「日蓮宗の法華信仰と巡拝信仰」（日蓮宗山静教区教学研究会、笛吹市ホテル八田、二〇一八年二月三〇日）

「妙成寺の伽藍配置―日蓮宗寺院の伽藍配置の特徴―」（石川県羽咋市民公開講座『妙成寺の構成・その特色』パネルディスカッション・講演、羽咋市コスモアイル羽咋、二〇一九年三月二四日）

「日蓮宗における霊場の成立について」（日蓮宗勇通法縁大会、東京帝国ホテル、二〇一九年五月二七日）

「身延山総登詣 身延山という霊場」（日蓮宗尼衆宗学林開校記念日、京都市尼衆宗学林、二〇一九年五月二八日）

「身延山という霊場」（山梨県市川三郷町国際交流会、市川三郷町役場、二〇一九年六月二〇日）

「身延山という霊場―東谷域―」（身延山大学附属図書館地域連携講座・特別講演会、身延山大学附属図書館、二〇一九年六月二九日）

「日蓮宗の霊場の成立について」(日蓮宗中四国教区教学研修会、福山市キャッスルホテル、二〇一九年九月六日)

○日蓮学専攻

▽庵谷 行亭 特任教授

《著者・監修》

(单著)『日蓮聖人教学における理念と実践』(山喜房佛書林、二〇一八年一〇月)

(監修)『御遺文から学ぶ仏法僧』(長崎御遺文勉強会、二〇一八年一二月)

《學術論文》

(单著)「日蓮聖人教学における教と行(一)」(『日蓮教学研究紀要』第四六号、立正大学日蓮教学研究研究所、二〇一九年三月)

《講演・講義・研修会》

(单独)「日蓮聖人教学の体系」(立正大学最終講義、立正大学品川キャンパス、二〇一九年一月一五日)

(单独)「宗義大綱 宗祖」(日蓮宗勸学院講座、日蓮宗宗務院、二〇一九年五月二三日)

(单独)「日蓮教学の基礎」全六回(日蓮宗布教研修所、本土寺、二〇一九年六〜九月)

(单独)「日蓮聖人における出世の本懐」(日蓮宗中央教学研究会、日蓮宗宗務院、二〇一九年七月二四日)

(单独)「日蓮聖人の観心法門」(日蓮宗大阪市布教師会、大阪府社会福祉会館、二〇一九年九月六日)

(单独)「法華経に学ぶ」(公開講座)、池上本門寺、二〇一八年一〇月〜二〇一九年九月、毎月一回)

(单独)「法華経の教え・日蓮聖人の教え」(公開研修会)、(宗長寺、二〇一八年一〇月〜二〇一九年九月、毎月一回)

《調査・出張》

(国内)「京都諸寺院史料調査」(京都市上京区妙顕寺・妙覚寺・本法寺他、二〇一九年九月二〜三日)

《雑誌・新聞連載》

(单著)「『観心本尊抄』の世界」第三一〜四二回、(『日蓮宗新聞』第二三四〇号〜二三七三号、毎月一日号連載、日蓮宗新聞社、二

〇一八年一〇月〜二〇一九年九月)

(单著)「法華經に学ぶ」第一～六回、(『池上』第五五卷四号～九号、毎月連載、池上本門寺、二〇一九年四～九月)

《その他》

(序文)

(单著) 林瑞蘭著『天台與三論於中國佛教之比較研究』(山喜房佛書林、二〇一八年一〇月)

(单著) 高橋俊隆著『日蓮聖人の歩みと教え(身延期)』(山喜房佛書林、二〇一八年一月)

▽木村 中一 准教授(国際日蓮学研究所主任)

《著書》

(主筆編集)『朝夕諷誦 日蓮聖人遺文(上・中・附卷)』(大本山池上本門寺、二〇一九年一月)

《學術論文》

(单著)「身延文庫沿革史小考」(庵谷行亨先生古稀記念論文集『日蓮教学とその展開』、庵谷行亨先生古稀記念論文集刊行会、二〇一九年三月)

《学会発表》

(单独)「身延文庫沿革史について」(第七十一回日蓮宗教学研究発表大会、日蓮宗宗務院、二〇一八年十一月十日)

(单独)「日本仏教における僧侶の僧位・尊称に関する研究…日蓮宗寺院にみられる「聖人」・「上人」号を中心として」(仏教思想学会第三十五回学術大会、身延山大学、二〇一九年六月二十九日)

《シンポジウム・講演》

(单独)「木喰上人がいきたその時代」(身延山大学甲府公開講座(キャンパスネットやまなし連携講座)、山梨学院生涯学習センター、二〇一八年十一月三日)

(单独)「御降誕の意義をあらためて考える…幼き日の日蓮聖人像と日蓮宗成立を中心に」(第三十一回勸学院研修会議、日蓮宗宗務院二〇一九年一月二十五日)

(単独) 「宗祖降誕から始まる日蓮宗」(日蓮宗静岡東部宗務所総会、サンバレー静岡三島、二〇一九年六月二十四日)

(単独) 「町人の法華信仰と年中行事」(平成三十一年度中央教学研究会、日蓮宗宗務院、二〇一九年七月二十五日)

《その他》

(連載) 「日蓮聖人傳絵巻」にみる日蓮聖人の御生涯」(『みのぶ』、身延教報社、二〇一六年一〇月～現在)

(単独) 「大奥女中の書状からみる法華信仰」(『法華』一二二五号、法華会、二〇一九年五月)

▽金 炳坤 准教授

《學術論文》

(単著) 「菩薩戒本持犯要記」の基礎的研究」(『身延山大学仏教学部紀要』第一九号、身延山大学仏教学部、二〇一八年一〇月)

(単著) 「元曉『法華宗要』訳注(5)」(坂本廣博博士喜寿記念論文集刊行会編『佛教の心と文化―坂本廣博博士喜寿記念論文集―』山喜房佛書林、二〇一九年三月)

《翻訳》

(単独) 李秀美「史経鵬氏の発表論文に対するコメント」(東洋大学東洋学研究所編集『東アジア仏教学術論集―韓・中・日国際仏教学術大会論文集―』第七号、東洋大学国際哲学研究センター、二〇一九年一月)

(単独) 趙英美「程正氏の発表論文に対するコメント」(東洋大学東洋学研究所編集『東アジア仏教学術論集―韓・中・日国際仏教学術大会論文集―』第七号、東洋大学国際哲学研究センター、二〇一九年一月)

(単独) 辛師任「北周道安の『二教論』と唐法琳の『辯正論』との影響関係―敦煌寫本 P.3617, P.3766, P.2587, P.3742を中心として―」(東洋大学東洋学研究所編集『東アジア仏教学術論集―韓・中・日国際仏教学術大会論文集―』第七号、東洋大学国際哲学研究センター、二〇一九年一月)

(単独) 羅佑權「辛師任氏の発表論文に対するコメント」(東洋大学東洋学研究所編集『東アジア仏教学術論集―韓・中・日国際仏教学術大会論文集―』第七号、東洋大学国際哲学研究センター、二〇一九年一月)

(単独) 辛師任「羅佑權氏のコメントに対する回答」(東洋大学東洋学研究所編集『東アジア仏教学術論集―韓・中・日国際仏教学

術大会論文集―』第七号、東洋大学国際哲学研究センター、二〇一九年一月)

(単独)「金相鉉」『菩薩戒本持犯要記助覽集』の検討」の翻訳と注解」(庵谷行亨先生古稀記念論文集刊行会編『日蓮教学とその展開―庵谷行亨先生古稀記念論文集―』山喜房佛書林、二〇一九年三月)

(単独) 朴仁錫「永明延寿の禅思想が韓国仏教に及ぼした影響」(『国際禅研究』第三号、東洋大学東洋学研究所国際禅研究プロジェクト、二〇一九年七月)

《研究協力》

望月海慧「チベット語訳『妙法蓮華註』「序品」和訳(2)」(『身延山大学仏教学部紀要』第一九号、身延山大学仏教学部、二〇一八年一〇月)

《学会発表》

(単独)「寂撰『法華経集験記』をめぐる諸問題」(日本印度学仏教学会第七〇回学術大会、佛教大学(紫野キャンパス)、二〇一九年九月八日)

《調査》

(国内)「古代日本仏教文化形成に及ぼした海東仏教の影響に関する調査」(身延山大学東アジア仏教研究室、世界遺産(文化遺産)・古都奈良の文化財・法隆寺地域の仏教建造物、二〇一九年四月三〇～五月三日)

《講演》

「西域・中国・海東における法華章疏の展開」(平成三〇年度身延山大学京都特別公開講座「アジアにおける法華仏教の流通」、立本寺内教法院、二〇一八年一月三〇日)

「法華経の担い手―三国四師物語―」(令和元年度身延山大学甲府公開講座・キャンパスネットやまなし連携講座「受け継がれるべきものの語り継がれるべきこと」、山梨学院生涯学習センター、二〇一九年七月二一日)

《その他》

(単著)「続『棲神』総目録(自第四十六号 至第六十七号)」(『身延山大学仏教学部紀要』第一九号、身延山大学仏教学部、二〇一八年一〇月)

▽岡田 文弘 特任講師

《學術論文等》

(単著)「鎮源『法華驗記』における經典の扱い 『法華経』以外の經典を中心に」(『印度學佛教學研究』第六七卷第一号、日本印度学仏教学会、二〇一八年二月)

(単著)「日蓮聖人の即身成仏義 『木絵二像開眼之事』を中心に」(『現代宗教研究』第五三号、日蓮宗現代宗教研究所、二〇一九年三月)

《その他》

(単独)「『法華驗記』の世界 『法華経』をめぐる人間観」(『web春秋 はるとあき』、春秋社、二〇一九年二月)

《研究例会発表》

(単独)「日蓮聖人の即身成仏義 『木絵二像開眼之事』を中心に」(日蓮宗現代宗教研究所例会、日蓮宗務院、二〇一八年十月一八日)

(単独)「鎮源『法華驗記』と宗性『弥勒如来感応抄』」(平成三〇年度法華経文化研究所第二回研究員研究生研究会、立正大学、二〇一八年十月三二日)

(単独)「観察中に生じた諸問題への対応について、天台大師智顛『次第禪門』を例として」(『仏教学・心理学・脳科学の協同による止観とマインドフルネスに関する実証的研究』研究例会、東京大学、二〇一九年三月一五日)

(単独)「日蓮聖人の上行自覚」(日蓮宗現代宗教研究所例会、日蓮宗務院、二〇一九年六月一〇日)

《講演・講義》

(単独)「五大部講義」全五回うち第四・五回(第五七回日蓮宗布教研修所、平賀本土寺、十月四日・二二日)

(単独)「『法華経』の成立 そして、躍動の展開」(大阪日蓮聖人門下懇話会、榮久山妙光寺、二〇一八年十二月五日)

(単独)「青少年のための仏教塾 日本仏教の部」全六回(東京大学仏教青年会、二〇一九年一月〜三月の第二四土曜日)

(単独)「仏教説話の世界」全四回(法華コモンズ仏教学林、新宿常円寺、四月二三日、五月一日、六月八日、七月六日)

(単独)「五大部講義」全五回(第五八回日蓮宗布教研修所、平賀本土寺、六月一四・二四日、七月八・一二・一九日)

(単独)「物語の中の仏教、仏教の中の物語 仏教説話の世界」(身延山大学甲府公開講座「受け継がれるべきもの語り継がれるべきこと」第二回、山梨学院、二〇一九年七月七日)

《調査・出張》

- (海外)「平成三〇年度日蓮宗ハーバード大学派遣研究員」(ハーバード大学、プリンストン大学、二〇一九年一月一七日～二四日)
(海外)「令和元年度日蓮宗ハーバード大学派遣研究員」(ハーバード大学、二〇一九年八月二五日～二〇二〇年三月三一日)
(海外)「ハーバード大学エドウィン・O・ライシャワー日本研究所客員研究員」(ハーバード大学、二〇一九年九月～二〇二〇年三月)

▽桑名 法晃 助教

《学術論文等》

- (单著)「日蓮聖人の檀越における本尊義の実践―大曼荼羅の讃文と檀越の供養を中心として―」(『身延山大学仏教学部紀要』第一九号、身延山大学仏教学部、二〇一八年一〇月)
(单著)「日蓮図頭の大曼荼羅―讃文についての一考察―」(『印度学仏教学研究』第六七卷第一号、日本印度学仏教学会、二〇一八年一二月)

(单著)「日蓮聖人における本尊義の実践―弟子に対する「こころみ」の要請の意義―」(庵谷行亨先生古稀記念論文集『日蓮教学とその展開』山喜房仏書林、二〇一九年三月)

《学会発表》

- (単独)「深草瑞光寺所蔵『宗祖一代本尊鑑』について」(第七一回日蓮宗教学研究発表大会、日蓮宗宗務院、二〇一八年一月一〇日)
(単独)「草山教学の継承―本妙日臨における元政と慧明―」(日本印度学仏教学会第七十回学術大会、佛教大学、二〇一九年九月八日)

《調査・出張》

- (国内)「日蓮宗宗宝調査」(京都国立博物館、二〇一八年二月二～一四日)
(国内)「日蓮宗宗宝調査」(京都深草瑞光寺、二〇一九年三月一七～一八日)
(国内)「身延文庫・身延山大学附属図書館典籍調査」(身延山大学国際日蓮学研究所・東国大学仏教文化学術院共同研究、二〇一九年七月一日)
(国内)「瑞光寺資料調査」(京都深草瑞光寺、二〇一九年八月五～七日)

〔国内〕「日蓮宗宗宝調査」(京都深草瑞光寺、二〇一九年八月二六～三〇日)

〔国内〕「解脱寺資料調査」(鳥取県阿毘縁解脱寺、二〇一九年九月一八日)

《講演》

(単独)「孝のあり方―真の孝養について考える―」(キャンパスネットやまなし連携講座 令和元年度身延山大学甲府公開講座、

山梨学院生涯学習センター、二〇一九年七月一四日)

○仏教芸術専攻

▽池上 要靖 教授

《論文》

「延山流声明と新資料」他見無用 声明口傳」(庵谷行亭先生古稀記念論文集『日蓮教学とその展開』二〇一九年三月、山喜房佛書林)

《雑誌》

「紙上説法 第一一〇回 「改元によせて」『教報 みのぶ』…(三〇―三二)、二〇一九年六月

《シンポジウム、講演会など》

「声明とは? 原論から延山流声明まで 第三講 延山流法式と延山流声明について」、日蓮宗神奈川県下合同声明研修会、鎌倉

本覺寺、二〇一九年六月二七日

《出前授業》

「インドの古文獻を読み解く」、山梨県立甲府城西高等学校 平成30年度上級学校連携講座、甲府 城西高等学校、二〇一八年一〇

月一二日

「ココロのお話」、甲斐清和高等学校、二〇一八年一〇月二六日

《地域連携活動》

「オレンジカフェ身延山」主催(二〇一八年一〇月一四日、一一月一〇日、一二月一五日、平成三二年一月一二日、三月九日、四月

一三日、二〇一九年五月一二日、六月八日、九月一四日)

▽間宮 啓壬 教授

《受賞》

望月学術賞（立正大学日蓮教学研究所以所長庵谷行亨立正大学仏教学部教授）より二〇一八年一月九日受賞。間宮啓壬著『日蓮における宗教的自覚と救済―「心み」の宗教―』東北大学出版会、二〇一七年十一月に對して）

《学術論文等》

（单著）「本の紹介…『興風』第二九号（平成二九年二月一三日発行）、興風談所」〔法華仏教研究所『法華仏教研究』第二七号、二〇一八年二月）

（单著）「日蓮における「一念三千」―「己心」解釈も含めて―」（庵谷行亨先生古稀記念論文集『日蓮教学とその展開』山喜房仏書林、二〇一九年三月）

（单著）「日蓮における地涌・上行菩薩の自覚、再々論―菅原・山上両氏に應える―」（日蓮仏教研究所『日蓮仏教研究』第一〇号、二〇一九年三月）

《学会発表》

（单独）「日蓮における「一念三千」―「己心」の二重性―」（印度学宗教学会第六一回学術大会、天理大学柚之内キャンパス、二〇一九年六月九日）

（单独）「四十五字法体段」における「己心」の二重性―日蓮の「一念三千」―」（日本宗教学会第七七回学術大会、帝京科学大学千住キャンパス、二〇一九年九月一五日）

《講演・講義》

「仏は死んでしまったのか?―「如来使」たることの意義―」（平成三〇年度日蓮宗山静教区布教講習会、石和温泉名湯館「糸柳」、二〇一八年一月六日）

▽柳本 伊左雄 特任教授

特になし

▽ジル・エマ・ストロースマン 特任講師

特になし

○福祉学専攻

▽伊東 久実 教授

《シンポジウム・講演》

「健やかな成長のための子ども理解―他者との関係の中で育つ子ども―」(身延町立小学校PTA学習会、身延町立小学校二〇一八年一月二八日)

「絵本から広がるあそび」(北杜市図書館ボランティア研修、北杜市立せせらぎホール、二〇一九年二月二二日)

「健やかな成長のための子ども理解―他者との関係の中で育つ子ども―」(身延町立下山小学校PTA学習会、身延町立下山小学校、二〇一九年六月二六日)

「三世代交流七夕まつり」(南部町社会福祉協議会地域交流事業、南部町社会福祉協議会、二〇一九年七月二二日)

《地域連携活動》

「子育て支援イベント―おにいさん、おねえさんとあそぼう!―」(身延児童館、二〇一八年九月二二日、二〇一八年十二月四日、二〇一九年五月二八日)

《調査・出張》

(国内) 熊本市現代美術館内街なか子育てひろば子育てほっとステーション調査(熊本県熊本市、二〇一九年八月二四日)

▽田沼 朗 教授

《著書》

(共著) 一般社団法人 学童保育士協会・特定非営利活動法人 学童保育協会編『テキスト「学童保育士・基礎」カリキュラム―指導員の専門性を高めるために―』二〇一八年二月一日 日本機関紙センター

(共著) 教育学科学研究会・学校部会編『学校づくりの実践と可能性―学校を人間的協同の場に―』二〇一九年八月五日 續文堂出版

(共編著) 日本子どもを守る会編『子ども白書 二〇一九年 ―子どもは「生きて」いるか 子どもの権利条約三〇年のいま』二〇一九年八月一日

《論稿》

(単著) 「学校教育概論」(前掲『テキスト「学童保育士・基礎」カリキュラム』 pp190-201)

(単著) 「学校部会5月例会、7月例会のまとめ」(教育学科学研究会学校部会編『学校部会だより第11号』二〇一九年二月号 二〇一九年二月二十八日 pp1-6)

(単著) 「第一章第一節 学校論・学校づくり論のあゆみと到達点」(前掲『学校づくりの実践と可能性』 pp1-24)

(単著) 「第六章第一節 これからの学校づくりの課題と展望」(前掲『学校づくりの実践と可能性』 pp257-265)

(単著) 「子どもの権利条約30年と学校」(前掲『子ども白書 2016』 pp146-148)
《学会発表等》

(単独) 「教育学科学研究会川崎大会学校づくり分科会のまとめ」(教育学科学研究会学校部会二〇一九年三月例会 明治大学駿河台キャンパス 二〇一九年三月二三日)

《学会参加等》

教育学科学研究会二〇一九年三月集会(二〇一九年三月三日 桐朋中学校・高等学校)

日本教育法学会二〇一九年度定期総会(二〇一九年六月一日 和光大学)

第58回教育学科学研究会全国大会(二〇一九年八月一〇―一二日 桐朋中学校・高等学校)

▽田淵 和子 特任教授

特になし

▽高橋 賢充 特任准教授

《講演》

「理解と予防」(札幌国際大学ハラスメント防止講演会、札幌国際大学、二〇一八年十一月一九日)

「支援が必要な人々を支え寄り添うことについて考える」(社会福祉専門職の知見から学ぶ)(日蓮宗静岡中部社会教化事業協会研修会、ホテルグランド富士、二〇一九年五月一四日)

「ある認知症の女性の語りから これからの生き方を考える」(令和元年度身延山大学甲府公開講座「受け継がれるべきもの 語り継がれるべきもの」、山梨学院生涯学習センター、二〇一九年六月二九日)

「ソーシャルワーク技術」(山梨県社会福祉協議会「福祉・介護人材確保緊急支援事業キャリア形成技術指導事業研修」、身延山大学実習棟、二〇一九年九月二二日)

「ハラスメントとは」(理解と予防)(「身延山大学FD・SD研修」、身延山大学、二〇一九年九月一九日)

▽村瀬 正光 特任准教授

特になし

▽佐々木さち子 特任講師

特になし

▽建守 善之 特任講師

《講演・シンポジウム等》

「介護福祉学」(介護教員教習会、神奈川県横浜市、岩井会議室、二〇一九年六月二日)

「教育学」(介護教員教習会、神奈川県横浜市、岩井会議室、二〇一九年七月七日)

「心理学」(介護教員教習会、神奈川県横浜市、岩井会議室、二〇一九年八月一七日)

「教育心理学」(介護教員教習会、神奈川県横浜市、岩井会議室、二〇一九年八月三二日)

「ケアマネジメントにおける リ・アセスメント支援」(福祉介護人材確保緊急支援事業、身延山大学、二〇一九年九月一〇日)

「介護過程Ⅲ」(実務者研修、身延山大学、二〇一九年九月一四)

「教育方法」(介護教員教習会、神奈川県横浜市、岩井会議室、二〇一九年九月二二日)

「教育評価」(介護教員教習会、神奈川県横浜市、岩井会議室、二〇一九年九月二八日)

▽手塚 知子 特任講師

《講演等》

「障害児保育の環境」(東京都保育士等キャリアアップ研修「障害児保育」、八王子保育専門学院、二〇一九年二月二六日)

「子育てにまつわる定説を考えてみよう」(発達心理学の視点から) (令和元年度 身延山大学 甲府公開講座「受けつがえるべきものの語り継がれるべきこと」、山梨学院障害学習センター、二〇一九年七月二七日)

▽富山美由紀 特任講師

《講演等》

(単独) 学びの庵「音楽脳トレ」で若さ、記憶力アップ!」於 甲府市総合市民会館 会議室 二〇一八年一〇月三二日

(単独) 保育士研修「音楽脳トレ」で若さ、記憶力アップ!」於 昭和町上河東保育園大ホール 二〇一八年一〇月二九日

(単独) 松島団地自治会記念講演「音楽脳トレ」で若さ、記憶力アップ!」於 松島団地 公民館ホール 二〇一八年二月二二日

(単独) 新紺屋高齢者学級講演「音楽脳トレ」で若さ、記憶力アップ!」於 北東公民館大ホール 二〇一九年一月二九日

(単独) J A山梨中央会議講演「音楽脳トレ」[㊤]で若さ、記憶力アップ!」於 甲府市J A会館 二〇一九年三月七日

《その他》

「定番・名曲ランチリサイタル」於 甲府常磐ホテル 二〇一九年七月二八日

▽中野 宏子 特任講師

特になし

▽望月 香代 特任講師

《講演》

「政見放送手話通訳実践技術・実践技術の解説・手話通訳演技演習」(総務省・三団体政見放送検討委員会共催「政見放送手話通訳士研修会」総務省)、「総務省地下講堂、二〇一九年四月二十二日」

「政見放送手話通訳実践技術・実践技術の解説・手話通訳演技演習」(三団体政見放送検討委員会主催「政見放送手話通訳士研修会」福井)、福井県社会福祉センター、二〇一九年九月七日)

○二〇一九年仏教学部卒業論文論題及び指導教員

▽仏教学科(計一〇名)

海野滉雄 日興上人の生涯についての研究

望月真澄

石川知明 立正安国論の研究

木村中一

伊藤智謙 草山元政の交流関係とその受容

木村中一

神浦孝彦 日蓮聖人と法華経 ―いわゆる「色読」の観点から―

間宮啓壬

佐古忠法 常不輕院日真伝研究

木村中一

望月堯真 日蓮聖人の恩に関する研究

木村中一

山田覚明 葬儀の歴史と現代の葬儀の種々相

間宮啓壬

秋山奈美 仏教と心 ―仏教では心をどのようにとらえているのか―

望月海慧

高橋真嗣 日蓮聖人の病に関する一考察 ―真蹟遺文を中心に―

金 炳坤

望月祥孝 日蓮聖人の法難をめぐる認識

木村中一

▽福祉学科（計三名）

深沢辰哉 認知症での徘徊による行方不明高齢者の課題と今後の対応

榎木博之

中村 毅 ピック病型認知症の現状と課題

田沼 朗

松村美七海 知的障害者の居場所に関する一考察

榎木博之

○二〇一九年各賞受賞者

▽法主賞

内藤和心

▽総裁賞

秋山奈美

▽理事長賞

望月祥孝

▽学長奨励賞

高橋真嗣

▽日本ソーシャルワーク教育学校連盟賞

松村美七海

▼学部紀要編集委員会

伊東久実（編集委員）、高橋賢充（編集委員）、金炳坤（編集協力）、ジル・エマ・ストロースマン（編集協力）